

端子盤ユニット WU-Q55

■概要

本ユニットは、ラック形音響装置のスピーカライン、リモコンなどの各種制御線およびインテリジェント防災アンプシステムに接続するBGM放送モード選択ユニットのスピーカラインの中継端子盤です。

端子数は合計60で、4個のコネクタにより、他のユニットと接続します。

また、ラック前面から引き出してコネクタ・線材を容易に接続することができ、前面からの保守・点検も可能です。

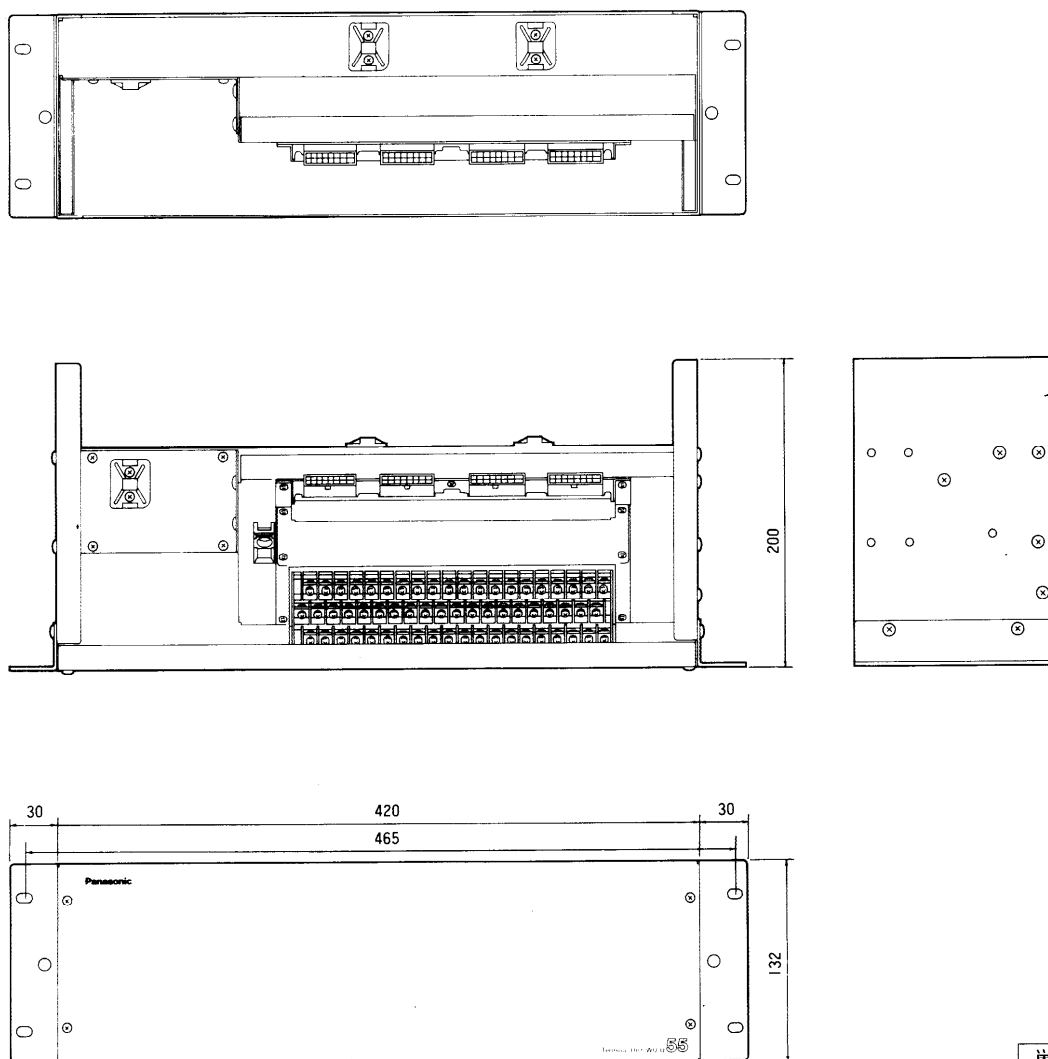
■定格

端子数	: 60	質量(重量)	: 約2.6kg
寸法	: 480(幅)×132(高さ)×200(奥行)mm 3 U	仕上げ	: パネル: AVアイボリー塗装鋼板 マンセル7.9Y6.8/0.8近似色

■付属品

ラック取付用リブ付ねじ(M5×12) 4	束線バンド 4
端子台表示ラベル 2	工事説明書 1

■外観寸法図



単位	mm
縮尺	1/5

■端子盤ユニットの必要台数

本機の端子数は合計60端子で、15端子ごとに4ブロック(T1、T2、T3、T4)に分かれています。システムの構成により端子盤ユニットを追加しなければならない場合がありますので、以下の表を参考に必要な数を決定してください。

●ラック形音響装置で使用する場合

接続内容	必要な端子数		備考
	ブロック数	ユニット台数	
システム制御	1	1/4	WL-7100、7600で接続済 すべてのシステムで必要
スピーカ回線 10回線当り	1	1/4	
BGM放送モード時 スピーカ回線 10回線当り	3	3/4	
リモコンマイク WR-155	単局	1	注2、注3
	一斉	0	
リモコンマイク WR-105	5局	1	注3
リモコンマイク WR-110	10局	1	注3
一斉外部制御	0	0	
外部制御	10接点	1	

注1

注1 ●ラック形音響装置WL-7100、7600出荷時には端子盤ユニットWU-Q55が1台実装済みですが、システム制御用に1ブロック、スピーカ回線用に1ブロックを使用しているため使用できる端子は2ブロックです。

●BGM放送モード選択ユニットWU-R35を使用するシステムで、非常放送設備と接続するときは、システム制御が2ブロック必要です。

注2 リモコンマイクWR-155の単局はある特定のスピーカ回線のみを制御する場合です。

注3 リモコンマイクで同一スピーカ回線を制御する場合は同じ端子ブロックを使用することにより端子ブロック数を減らすことができます。

(例) スピーカ回線40、10局リモコンマイクWR-110、外部制御10接点のシステムでは

システム制御	1ブロック
スピーカ 40回線	4ブロック
10局リモコンマイク	1ブロック
外部制御	1ブロック

合計 7ブロック

本機1台当り4ブロックのため、端子盤ユニットは合計で2台(1台追加)必要になります。

●インテリジェント防災アンプシステムで使用する場合

インテリジェント防災アンプシステムWL-7000/WL-7500で、WK-880を使用してBGM放送モードを行う場合に必要です。

BGM放送を行なうWU-R 51,52のスピーカ回線数(注1)	WK-880の台数	必要ブロック数	端子台ユニット数
10	1	3	1
20	2	6	2
30	3	9	3
40	4	12	3
50	5	15	4
60	6	18	5
70	7	21	6
80	8	24	6

(BGM放送モード選択ユニットWK-880は10回線のため、BGM放送を行うスピーカ回線がSP1、SP2、SP3のような場合WK-880が1台、端子ブロック数が3で済みますが、SP1、SP11、SP21とスピーカ回線がとんでいるような場合は、WK-880が3台、端子ブロック数が、9必要になります。)